

シルバーだより

44号

平成 22年 10月 1日 発行

(社)牛久市シルバー人材センター広報委員会

牛久市女化町859-3

電話029-871-1468

e-mail usiku@sjc.ne.jp

会員数 男性443名 女性137名 合計580名 8月末日現在

うしく

ナイス！ボランティア

幼稚園でのボランティア・園がみるみるリニューアル



明るく、さわやか！

活気に満ちた総会風景



再生させるぞ！リサイクル工房



シルバー会員は活動しています

ヤーコンの収穫作業



趣味のそば打ち・銀そば会



第2回理事会審議事項報告

平成 22 年 8 月 19 日(木)第 5 回理事会において、4 月から 7 月までの事業経過報告が発表され、事業収入 71,011 千円で 21 年度の同期比で約 4,711 千円上回った。

事務局より新規就業先の報告。4 事業委員会の報告の要点は①互助会設立準備の進捗(慶弔金摘要の対象先、互助会会費の収入規程定等)②会員募集チラシの新規作成③新規チラシを活用し

た牛久駅前における会員募集のチラシ配布計画(10月19日役員全員で行う)④新公益法人制度の移行留意点の説明(電子申請制度の活用でシミュレーションする)⑤牛久市都市計画課・駅前かつぱつ化プロジェクト「牛久駅前まつり」に参加(今後の駅前活性化計画の動向を体験)したことなどの内容であった。

専門委員会活動報告



総務委員会

互助会準備委員会の原案検討

1. 会員は全員互助会員となる。
2. 役員は会員理事全員で兼務。
3. 年会費 1,000 円はシルバー年会費と同時支払い。
4. 事業活動として①慶弔金取扱い②親睦会開催③ブログ活動の助成④同好会活動の助成等。
5. 互助会運営費は年度予算 100 万円で賅う。

規約の改正に着手

来るべき、社団(公益)法人対策の一環として、規約の改正を進めるべく、まず「決裁規程」を取り上げ検討に着手したが、残念ながら結論に至らず、次回へ持ち越しとなった。これからも内容をよく吟味し時間をかけて規約改正に向けて努力を傾けたい。



事業委員会

1. 会員募集チラシ改訂版の作成について
会員募集活動強化のため、募集チラシを改訂することにいたしました。「シニアライフ」を楽しむことをテーマに、仲間づくりを主眼とした募集チラシです。
2. 牛久駅での会員募集チラシ配布について
10月19日(火)朝 牛久駅で理事による会員募集チラシの配布を実施いたします。

3. 近隣のシルバーセンターとの作業料金(配分金)統一について

現在、同じ作業でもシルバーセンターによって作業料金が異なります。これを、少なくとも牛久市近隣のセンターは統一料金にしよう、という提案を当センターから各センターに働きかけることになりました。手始めに「除草作業料金」から始める予定です。



安全委員会

1. 安全適正就業優良賞を受賞

茨城県シルバー人材センター連合会から平成 20、21 年無災害で表彰される。茨城県シルバー人材センター「安全大会」日に中山委員、馬淵委員が出席。

ヒヤリ・ハット」への取り組み

シルバー会員の家庭にもアンケートの協力をお願いし安全活動に取り組む。

3. 安全就業パトロールの実施

植木剪定班 3ヶ所 除草班 2ヶ所のパトロール。

4. 自転車講習会日程決る

平成 22 年 11 月 29 日(月)AM10、牛久市労金会議室にて主催は市交通防災課。

5. 自動車講習会日程決る

11 月 11 日、24 日、12 月 9 日の 3 回実施。詳細は安全委員会まで。



広報委員会

1. シルバーだより夏号の発行

第 23 回通常総会の報告記事を柱に互助会制度の設置、親睦研修旅行、パソコン教室開講のご案内などの記事を掲載。

2. コミュニティネットのホームページ 更改

キャッチコピーの見直し「仕事の内容」の紹介記事を改訂。

3. 各種ちらしの発行

- ・会員募集ちらしの改訂版をエート印刷に発注
- ・安全委員会の要請にてヒヤリハットのアンケートちらし記事をレイアウト。
- ・旅行委員会の秋の親睦研修旅行の参加者募集チラシを発行。



安全委員会だより



思い起こそう「ヒヤリ・ハット」したことを

数年前 安全委員から「ヒヤリ・ハット」の提案があったが、当時は「ヒヤリ・ハット」を安全委員自身に浸透させる状況にはなかった。

近年、「間違った内服薬を患者に渡したが、患者がいつもの薬と違うことに気づき、実際は内服薬ではないということがわかった」という話があった。この様なミスが続くことが大きな医療事故にもつながる可能性があるため「ヒヤリ・ハット」の事例を記録し、蓄積・共有することが医療事故の防止役立てられ医療安全につながっていく。

当シルバーセンターに於いても、安全委員会の一人が自動車の更新に行った際に警察署で「ヒヤリ・ハット」を教わって来、話しをしてくれたことがきっかけで、「ヒヤリ・ハット」の取り組みを行って来たが、安全委員会だけの「ヒヤリ・ハット」のとりくみで無く、シルバー会員の家庭も含め会員全員



の意見も取り入れ、この取り組みを進めていった方が良いのではないか。

牛久市シルバー人材センターではここ1,2年無事故記録で茨城県シルバー人材センター連合会から表彰されたこともあり、植木剪定班、除草班のみならず、全会員に強く「ヒヤリ・ハット」の意識を持ってもらい、積極的に活動していきたい。このため、シルバー会員の家族にも「ヒヤリ・ハット」のアンケート回答用紙を配り「ヒヤリ・ハット」のデータを取ることを決めました。ぜひ、安全委員会にアンケートの

回答をお寄せ頂きこれにより安全意識を高めることで、植木剪定班、除草班の事故が無くなればと願っております。「ヒヤリ・ハット」とは、重大な災害や事故には至らないものの、直結してもおかしくない一歩手前の事例の発見を言います。文字通り、「突発的な事象やミスにヒヤリとしたり、ハッとしたり、するもの」なのです。

自動車安全講習会

シルバー会員はどなたでも受講できます

日時:平成 22 年 11 月 29 日(月)午前 10 時
場所:牛久市労金会議室
内容:自転車利用者の事故の大半は日常生活圏内の身近な道路、自転車利用者は交通事故に対する警戒心や安全確認が乏しい…

スローガン:
よく見てね 十じろ Tじろ 横断歩道

申し込み先:牛久市シルバー人材センター 事務局
TEL:029-871-1468

新公益法人制度改革の留意点・移行スケジュール

現在のシルバー人材センターが新公益法人制度において公益社団法人の認定を受けようとする場合は、平成20年12月から数えて5年間の移行期間終了までに移行申請を行わなかった場合そのシルバーは解散とみなされる。これはすでに号のシルバーだよりで詳しく述べましたが、いよいよ移行スケジュールが待たなしの時期に入ってきたのでその留意点を見てみましょう。まず

☆公益法人 information ホームページから電子申請開始申し込みを行い、ID とパスワードを取得後、電子申請システムへログインし、申請に必要な書類の作成をシミュレーションし、新制度の決算書類ほか必要書類の記入に慣れておくこと。その上で次

のような一般移行日程を進行させていくことが重要である。

☆平成 21～22 年…検討準備期間、8 月までに ID、パスワードを取得し、シミュレーションする。定款変更、諸規定案の作成、事業別正味財産計算書作成。予算関係の公益認定基準への適合検証等事前準備作業。

☆平成 23 年…4 月に平成 22 年度決算整理。11 月に公益認定申請、

☆平成 24 年…3 月下旬に公益認定。4 月 1 日に「公益移行」登記

以上のスケジュールをスムーズに進めるために、法人の基本情報及び組織、法人の事業、団体の意思決定の関与、財産、経理的基礎等について十分理解しておく必要がある。

「第3回牛久駅前まつり」に参加して

シルバー人材センターのブース前開会式風景



牛久市下根町の牛久運動公園で8月22日（日）「うしくみらいエコフェスタ」が開かれ、親子連れなど約1万人の来場者がさまざまなエコ体験を楽しんだ。牛久市青年会議所主催のこのフェスタもこれが第3回、「遊んでたのしくエコチャレンジ」をテーマにした会場には、飲食店の出店や各種エコ製品の展示等、年ごとに盛大になり多いに賑わった。シルバー人材センターも再生家具の展示販売や子供向け竹細工のデモ販売などが大いに人気呼んだ。また廃材を使ったプランターやエコはがき作り、マイはし作り、再生紙はがき作りなどに親子で挑戦する姿がみられ、エコ・リサイクル運動促進で盛り上がった。

うしくみらいエコフェスタ

シルバー人材センター・趣味の竹細工の会「トンボの会」が8月15日に開催された第3回牛久駅前まつりに参加した。主催は牛久駅前かっぱつ化実行委員会。共催牛久市。シルバー人材センターは現在牛久市との間で駅前駐輪場管理を柱とした駅前環境整備事業の話し合いを意欲的に進めており、このイベントに参加することは駅前の整備事業を進めていく上で、現状を理解するまたとないチャンス。このイベントに参加し「牛久駅前まつり」を盛り上げることが駅前活性化や駅前整備化の諸問題を解決していく先駆けになればよいと思っている。今後さらに牛久駅前かっぱつ化実行委員会とのコミュニケーションを積極的に進めていきたい。



ブルーベリーとわたし

現在、私はシルバー人材センターの会員として仕事に従事する傍ら、趣味のブルーベリー同好会に籍を置き、6人の仲間とブルーベリー栽培を楽しんでいます。ブルーベリーを植える大きなきっかけになったのは、退職を前にして、趣味の海釣りに変わるものを探していた頃、ある日、突然目の前にモザイク模様柄が現れるようになり、その後も2～3月に1～2回と続くので、目の検査をしてもらったことがありました。目には特別異常はなく、加齢から来る現象であろうとの診断結果で、一安心したものの不安でした。

ちょうど、庭には家内が10年ぐらい前に友人よりもらったブラックベリーが植えてあり、同じポリフェノール類（アントシアニン、等）が多く含まれて、「目にいい」又、「抗酸化作用」が強いと言われるブルーベリーを植えることにしました。

準備段階としてホームセンターで苗木を見せてもらったり、牛久の図書館で専門書を読んだりしてある程度ブルーベリーを知ることが出来ました。

まず、苗木は土浦の大関ナーセリー（ブルーベリー苗木専門）よりラビットアイ系のティフブルー主に、ブライトウエル、パウダーブルー計10本購入しました。ラビットアイ系を選択したのは比較的土壌に対応しやすいタイプでアントシアニンを多く含んでいることと、紅葉がドウダンツツジと同じく綺麗だからです。

平成17年11月に植え今年の11月で丸5年、昨年よ

りかなりの量が収穫できました。一昨年にはハイブッシュ系もの5種類、計10本も植え付け何れも、順調に育っています。やはり、ブルーベリーの資料を参考にしながら次の条件で、植えたのが良かったと思います。その条件とは

- ◇日当たりの良い場所に植え穴は直径約50cmぐらい（植え穴直径は大きい方がよい）、深さ約30cm。
- ◇酸性土壌を好むので、未調整のピートモス約30～50Lぐらい（ハイブッシュ系はより多



湿らせて掘り上げた土に均一に混ぜ、埋め戻す、その中央にピートモスだけでくるんだ苗木を10cmぐらいの高植えをし、たっぷり水やりする。植え付けた上にはチップを20cmぐらいの厚さに覆うこと（水やりも回数が少なくて楽です）。

- ◇同じ系統の中から2種類は選ぶこと（同じ時期に花が咲き受粉し易いもの）。

冒頭にも述べたとおり、ブルーベリー同好会にも籍を置きブルーベリー栽培を楽しみ一方、家庭ではブルーベリー、ブラックベリー共に自家製ジャムを家内から教わり多少工夫をし、作っています。親類、お世話になった方々に喜ばれ、これまた楽しいものです。お陰で、目の前のモザイク模様柄もほとんど出ませんブルーベリーの効用かと？思っています。

フォト歳時記

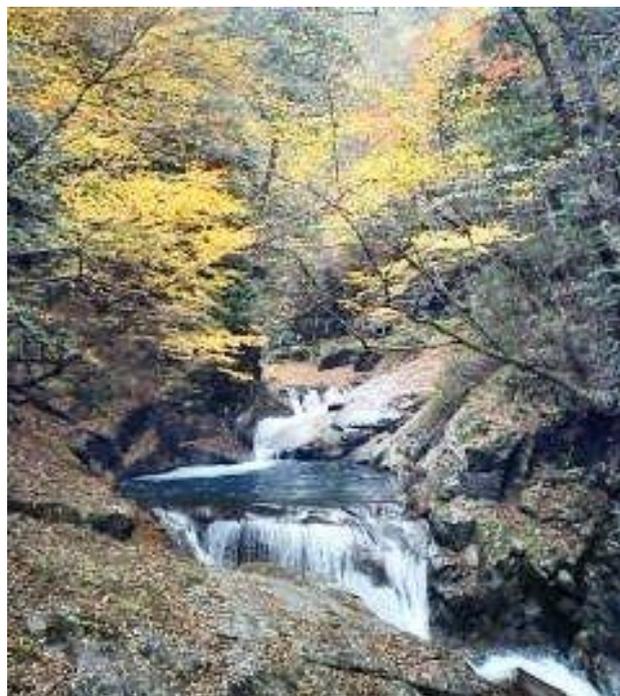
西沢溪谷の秋（山梨県東山梨郡三富村）

この写真は、数年前に家族で出かけた「秋の西沢溪谷」です。西沢溪谷は溪谷沿いに幾段もの滝が連なり、木々の秋の輝く装いは、写真のように格別です。

この溪谷は、急な登りもなく、初心者向けのコースです。溪谷沿いを滝と紅葉を眺め、戻りは、紅葉の連なる旧トロッコ道をゆっくりと下ります。日帰りでのハイキングエリアです。今年の秋には、家族、友人と出かけてみては……。

※西沢溪谷に入るには、中央道勝沼インターを降りて国道20号、国道411号を通過し、国道140号線を北上するのがわかり易いと思います。

写真・文 菅沢 純（会員 No1104）





短歌

ゴミ拾ふ わが足許を長々と
よぎりし蛇の怖さ忘れず
よくなれば 一緒に野球をしようね
と麻痺の手足を揉みくるる孫
—井上梅太—

俳句

風船が徐々にしぼんで旅終わる
病みふして夢は祭りの山車を引く
—井上梅太—

広島石楠花熱き 入道雲
里山や 稲田にのぞく 居待ち月
仰天の 孫の声消す 近花火
いが栗のたわわに 秋の待たるる日
—金巖閑話—

川柳

騙すひとが居てたまされる人が居る
当てにせず貯めるお金は増えていく
苦勞せず立派になった人のなし
—井上梅太—

高齢者 戸籍で生きて 年金を
炎天下 電極陰で 青を待つ
子育ては 動物達に 教え乞う
小沢さん 要職ないと 身が危険
青空は もう見たくない 雨恋しい
—クボハゼ—

狂歌

育てられ 次期党首と望まれて
何が不足で 一人何する
テロテロと 大騒ぎした 元テロが
国賓並みの 待遇されて
高齢者 不明白骨 そのままに
笑いもんだよ 長寿国
夕立も しばらく降らず 天国も
カミナリおやじ 少なくなったか
ころころと 替わる総理に 世界から
蔑まされて 管統扱か
一ヶ月 牛久地方の 雨担当
サボっているか 出かけて留守か
—クボハゼ—

◆ お知らせコーナー

・事務局からのお知らせ

例年になく猛暑が過ぎ、皆様いかがお過ごしでしょうか。感じている以上に体力が落ちているのがこの時期です。体調が悪いと感じた時は、無理をせず同じ就業現場の会員さんに交代をお願いするなど、早めの対応を取って体調管理を行い、安全就業に努めましょう。

会費未納の方へ

平成 22 年度分の会費 2,000 円の納入期日が 6 月末となっています。

未納の方はお早めに納入をお願い致します。就職や体調不良等で就業困難な方は、退会となりますのでお手数ですがご連絡下さい。

なお、正当な理由なく 1 年以上の納入がない場合は自動的に退会となりますのでご了解下さい。

・互助会準備委員会より

準備委員会の検討により、互助会の骨組みが姿を現した。その概要は

1. 入会と同時にシルバ-会員は全員互助会員となる。
2. 役員は会員理事全員で兼務。会長 1、副会長 2、幹事 9、会計幹事 2 名とする。
3. 年会費 1,000 円はシルバ-年会費と同時支払い。
4. 事業活動として①慶弔金取扱い②親睦会開催③ブロック活動の助成④同好会活動の助成等。
5. 互助会運営費は会員からの年会費 50 万円とシルバ-本体からの助成金 50 万円の合計 100 万円で賄う。

・牛久シルバ-安全委員会表彰

7 月 8 日に行われた茨城県シルバー人材センター連合会の安全適正就業安全大会にて牛久シルバ-が優良センターとして表彰され安全適正就業優良賞を受賞した。21 年度までの 3 年間で重篤事故が 0 件ということが授賞の理由である。これに伴い事故 0 の経緯を中山理事が事例講演し参加者の関心を集めた。

